



## 紅茶と玄米茶 2品目で金賞受賞の快挙 ～グレート・テイスト・アワーズ2010

■瀬戸茶生産組合(茅野薫代表)が生産した紅茶『姫ふうぎ』と玄米茶『さつまかおり』が食品のオスカーともいわれる英国の国際食品コンテスト『グレート・テイスト・アワーズ2010』で一つ星金賞を受賞しました。『姫ふうぎ』は昨年の三つ星金賞に続く2回目の受賞、『さつまかおり』は初の受賞となりました。

茅野薫さんは「世界一の紅茶を目指しているのでまだまだ頑張らなければならない」と来年の出品に向けてすでに試行錯誤されているようでした。

◎写真は茅野薫さんと奥さんのミヨ子さん



## 木口屋集落に響く 子どもたちの元気な声 ～自然花七夕祭りinきぐっちゃ

■NPO法人子育てふれあいグループ自然花主催の『自然花七夕祭りinきぐっちゃ』が7月31日、木口屋集落で行われ、家族連れなど約200人が参加しました。この祭りは、豊かな自然の中で育む子育てをテーマに、自然花が集落住民と一緒に取り組んだものです。

メインイベントのそうめん流しでは、全長約16歳の竹台が広場に5台用意され、集落の方々から流すそうめんを、子どもたちははしゃぎながら楽しそうに食べていました。木口屋公民館の宮崎秀明館長は「集落の4倍ほどの人の参加があり大いに盛り上がりました。これが集落の活性化につながればと思っています」と話していました。

## 慰霊の灯ろう 幻想的な情景

～火の神公園平和祈念展望台の灯ろうをライトアップ

■火の神公園平和祈念展望台の灯ろうのライトアップが8月13日に行われました。これは、海上特攻第二艦隊の戦没者を慰霊し、平和へのメッセージとしてボランティアガイド『わだつみ会』が企画したもので、今回で3回目の実施になります。今回は、立神地区の子どもたちが作った灯ろうの参加もあり、展望台は幻想的な雰囲気になりました。

平和祈念展望台でボランティアガイドをしている『わだつみ会』では、現在、一緒に活動してくださる方を募集しています。興味のある方は次までお問い合わせください。

◎『わだつみ会』世話人:北川 TEL080-3139-8585



## 道路愛護の心で通りを美しく

～8月10日「道の日」市街地の道路パトロール

■8月は、全国一斉に『道路ふれあい月間』と定められています。その中で、8月10日は「道の日」に定められており、この日は市、国道指宿維持出張所、南薩地域振興局建設部、警察署、消防署、商工会議所などの関係者が、市街地の幹線国道市道の道路パトロールを実施し、道路清掃・不法占用・看板などの指導・取締りを行いました。市民の皆さんも、道路上(側溝・歩道を含む)に植栽のプランター・プロパンガスなどを置かないこと、また、垣根などが道路にはみ出さないようにせん定するなど、気をつけて道路愛護に努めていただくようお願いいたします。



## 薩摩青雲丸の魅力をまるごと体験

～鹿児島水産高校実習船『薩摩青雲丸』乗船体験

■鹿児島水産高校の実習船『薩摩青雲丸』の乗船体験が8月11日、鹿児島湾であり、県内の中学生36人が参加しました。この乗船体験は鹿児島水産高校と薩摩青雲丸のこを知らせてもらうことを目的に行われたもので、本市からも5人が参加しました。

参加者は、薩摩青雲丸でクルージングを楽しみながら、機関室の見学やマグロ試食会などをしました。佐々木健くん(立神中3年)は「実習でハワイに行つて何をやるのかなと思っていたが、マグロを獲ったり授業をしたりするんだとわかった」と感想を書いてくれました。



## みんなが主役の納涼大会

～岩崎納涼大会

■岩崎納涼大会が8月1日、岩崎町内にあるグラウンドで行われ、たくさんの集落住民が参加し盛り上がりしました。

この納涼大会は、昨年、集落の若い世代から「祭りをしよう」と提言があったのがきっかけで始まったものです。開催にあたっては「住民が主役の全員参加型にしよう」ということで、みんなで千羽鶴を2,010羽折ったり、七夕飾りを2本設置し、それぞれが願いを込めた短冊を飾ったり夜店を出したりするなどの工夫をしました。

同公民館の山下勝也館長は「これは住民みんなが主役の納涼大会。みんなが携わることで、集落として団結できた。今後も続けていきたい」と話していました。



## 南浜館に響き渡る癒しのメロディー

～枕崎に七夕を復活させる会主催七夕ライブ

■枕崎に七夕を復活させる会(板敷浩実代表)主催による七夕ライブが8月1日、南浜館の野外広場で開催されました。これは、この日開会した『風の芸術展』を盛り上げることを目的に行われたもので、市内で活躍するバンドを中心に12団体が出演しました。観客は、会場いっばいに設置された風にたなびく七夕飾りを眺めながら、出演者の癒しのメロディーに聞き入っていました。

また、同会では、昨年に続き七夕によるまちおこし活動を実施し、昨年を上回る約200本の笹竹を希望者に配布しました。8月上旬、七夕飾りが通りや軒先を鮮やかに彩り、通行人やきばらん海で訪れた人々たちを楽しませていました。



## 小学生が英語でコミュニケーション

～枕崎市イングリッシュアドベンチャー

■枕崎市イングリッシュアドベンチャーが8月10日、健康センターで行われ、市内の小学生約20人が参加しました。これは、外国語を使う体験をすることで、積極的にコミュニケーションを図り、外国の言語や文化の理解を深めることを目的に今回初めて開催されたものです。

参加者は、薩摩川内市の団体『Rainbow』による英語劇の観賞やALTのシェパードとの交流、海の生き物の単語を覚えるゲームなどをおして楽しく英語のことを学びました。参加した山神実穂里さん(立神小6年)は「英語劇はハラハラドキドキするような話でとても楽しかった。次回はボランティアとして参加したい」と感想を書いてくれました。